

ふくしま Vol.26 発行:令和4年3月25日

ドキドキだより



担当: 古川佳音

こんにちは! 今回は「NEWしゃがむ土偶商品誕生!」、「ぴ〜ぐ〜♡会第3回・第4回座談会」などの話題をお届けします♪

※掲載情報は発行日現在のものです。新型コロナウイルス感染症の状況により、内容が変更・中止となる場合があります。最新情報は文化振興課までお問い合わせください。

担当者のひとこと

ワークセンター歩さんでは、他にも様々な革製品を作られていて、どれも素敵でつつい散財しそうに…。オーダー品も受け付けているそうなので、ぜひSNSでご覧ください♪

NEW しゃがむ土偶ぴ〜ぐ〜商品誕生♪

4月27日(水)にグランドオープンを迎える、「道の駅ふくしま」(福島市大笹生)で、新たなしゃがむ土偶ぴ〜ぐ〜商品が販売されます♪

商品名は「縄文の絆」。この商品は、「道の駅ふくしま」の運営を手掛ける「ファーマーズフォレスト」さんが中心となり企画されました。

「しゃがむ土偶ぴ〜ぐ〜」を忠実に再現したペンダントトップは純銅製。ストラップ部分は尾瀬国立公園周辺で駆除された鹿の皮を利用し、市内の就労支援施設「ワークセンター歩」(福島市荒井)さんで作成しています♪

販売価格は土偶の語呂合わせの「10,900円」!
限定30個となっておりますので、ぜひお見逃しなく★

今回はストラップ部分を作成している「ワークセンター歩」さんにお話を伺いました!



▲「縄文の絆」



▲お話を伺った理事長の阿部さん(左側)と施設長の佐藤さん(右側)



▲しゃがむ土偶を使った新商品…!?

Q.今回はどのような経緯で作成することになったのですか?

A.ファーマーズフォレストさんが、ネットで私たちのことを知ったそうで、そこからお声をかけてもらったのがはじまりです。

Q.作成するにあたって、難しいところなどはありますか?

A.牛革と比べると柔らかく使いやすいのですが、この柔らかい革を平らにして編むのが難しいです。ですが、柔らかい分、肌なじみは良いですよ。

Q.今後の展望は何かありますか?

A.これをきっかけに、しゃがむ土偶を使った商品が何かできないかと、今色々作成中です。例えばこのキーホルダー(左下の写真)、端革を利用して作ってみました。縄文をモチーフにした商品だったり、じょもぴあ宮畑で革を使ったワークショップなどもできると面白いですね。「縄文の絆」に関しては、今は三つ編みに編んだものをストラップにしていますが、編み方のバリエーションを増やしたり、アレンジ等も考えています。

貴重なお話をありがとうございました!

ワークセンター歩さんでは、ほかにも革を使用した商品を作られています!

Facebookとインスタグラムもありますので、ぜひそちらもチェックしてみてください★



ぴ〜ぐ〜♡会 第3回・第4回座談会

土偶・縄文好きのあなたのためのファンクラブ、「ぴ〜ぐ〜♡会」。おかげさまで会員数が130名を突破しました！入会いただいた皆様、本当にありがとうございます♪

次回の座談会は3月26日(土)に開催決定♪
 テーマは「しゃがむ土偶と福島の遺跡」と題し、福島市教育委員会生涯学習課の新井達哉さんをゲストにお迎えし、ドキ土器するお話を伺います！
 参加ご希望の方はぴ〜ぐ〜会に入会ください。
 詳細はホームページをご覧ください♪

2月23日(水・祝)には第3回のオンライン座談会を実施しました。今回のテーマは「教えて！石棒クラブリーダー！」。そして、座談会初のゲストは、岐阜県飛騨市教育委員会文化振興課の三好清超さん。三好さんは飛騨市を中心に活動している「石棒クラブ」のリーダーを務めており、埋蔵文化財かつ地域資源である「石棒」を活用した様々な取り組みをご紹介いただきました♪
 発掘現場の様子を見せていただいたり、飛騨市出土の土器と東北地方で出土の土器に共通点がある！などなど、貴重なお話を伺うことができました♪1時間はあっという間で、もっとお話を聞きたかった！と思うところも。
 ゲストの三好さん、ご参加いただいた会員みなさま、ありがとうございました！

ぴ〜ぐ〜♡会
 土偶・縄文好きのあなたのためのファンクラブ

オンライン開催！

第4回 座談会
 3.26(土)14:00~15:30

◆内容◆
 ♡初放映！
 『ぴ〜ぐ〜♡発掘ものがたり』
 聖田亜紀子氏著書『土偶のリアル』を原作とした動画がまもなく公開！一足先にあひさまへく珍元で愛読できたぴ〜ぐ〜が楽しみや早く描かれていきます♪お楽しみに！！

♡ドキ土器トークセッション
 テーマ『しゃがむ土偶と福島の遺跡』
 ゲスト 新井達哉さん (福島市教育委員会生涯学習課)
 作まで、福島市文化振興課で、文書制作の専門職として縄文文化の保存・活用に取り組んでおり、しゃがむ土偶の専門家でもあります。新井さんに、ぴ〜ぐ〜の魅力や、土器の謎、福島の縄文について、お話を伺いします。まっとうなしゃがむ、福島の縄文やしゃがむ土偶ぴ〜ぐ〜がもっと好きになるハズ！

◆出演◆
 ♡聖田亜紀子 (文筆家・土偶女子)
 ♡本間梨華・岡崎瑠美 (ぴ〜ぐ〜会代表)

参加方法
 右記QRコードから「ぴ〜ぐ〜♡会」に入会
 『ぴ〜ぐ〜♡会』は、土偶・縄文好きのあなたのためのファンクラブです。毎月お楽しみ会や、イベントにも参加いただけます。3月25日(金)までに入会ください。

「ぴ〜ぐ〜♡会」の最新情報はこちら→

福島市 生涯学習課 文化振興課 (事務局:文化振興課024-525-3785)

しゃがむ土偶ぴ〜ぐ〜 ドタバタ日常劇

第9話 春 作:めがね星



前号のなぞなぞ ことえ

Q. いう事を聞いてくれないのり物は？

A. きかん車 (ゆうことをきかん)

☆次回もお楽しみに☆

今月のなぞなぞ

Q. めがいっぱいあって ころがすものは
 なーんだ

(ささきあおいさんの作品、第1回なぞなぞ大賞9月優秀作品)

☆答えは次号で☆



ドキドキだよりバックナンバーはこちら →



作成・お問い合わせ先
 福島市 文化振興課 埋蔵文化財係
 TEL: 024-525-3785